

江川小学校

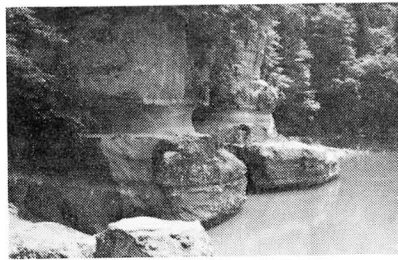
1、地層の観察

(1) 観察する場所 (その1)

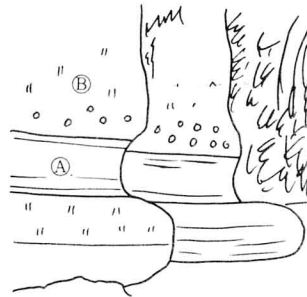
塔のへつり(文部省指定天然記念物)

(2) 対岸からがけの地層を観察する。

- ① がけの地層が見通せる対岸から、がけの全景をスケッチする。
- ② 地層の重なり方に注意して、地層を書き入れる。その際、地層の色や層理、地層の厚さ、がけ(塔)の高さも目測で書き入れておく。



- ③ この白亜の殿堂のような約40mのがけ(塔)は、白っぽい①層や、レキを含む淡黄色の②層などが積もってできていることを理解する。
- ④ また、川に沿って300mほどがけがつづいているので、くぼんでいる①層を追いかけてみよう。地層は横に広がりをもっていることが理解できる。



(3) 地層に近づいて観察させる。

①層はがけのくぼんでいる部分の地層で、参道にそって観察されます。

参道面より70cmの厚さで、白っぽく層理が見られる地層が水平に積もっています。指でさわるとクレンザーのような感じがする地層で、火山灰に砂が

